

# モニター通信 Vol.16

＊「モニター」とは、「環境保全・ごみ減量推進モニター」といい、ごみ減量等に関する研究・活動をするために市民の皆様から募集した方々のことです。

いちのみや 530 作戦実施中

(2012年3月1日 発行)

## かんたん 簡単！『ダンボールコンポスト』を作ってみよう！の巻



カレーを作るのに、こんなに生ゴミがでちゃった！  
530 作戦しているのに、何か減らすいい方法はないかなあ？



『ダンボールコンポスト』を作ってみたらどうかしら？ とっても簡単なの。  
大きな骨、貝殻、カビが生えたり腐ったものでなければ、何でも入れられるのよ。  
ゴミも減るし、いい土(腐葉土)になって花や野菜も作れる・・・一石二鳥よ！  
動物も荒らしに來ないし、悪臭もないからマンション等ベランダや室内でもOK！  
もし虫が容器の周りを飛んでいたなら、『木酢』を使うとニオイを嫌がるわ。

### 準備するもの

用意できたら、□に✓してね♪

風通しが良い台になる物

- ダンボール箱(みかん箱程度のもの、二重底用のもの)
- 木片 または フロック 2コ
- ピートモス 15L (培養土でも可)
- 園芸用シャベル(スコップ)
- もみ殻くん炭 10L
- 古いシャツ(虫よけ)
- 米ぬか (あれば)
- 新聞紙

ピートモス 3  
対  
もみ殻くん炭 2

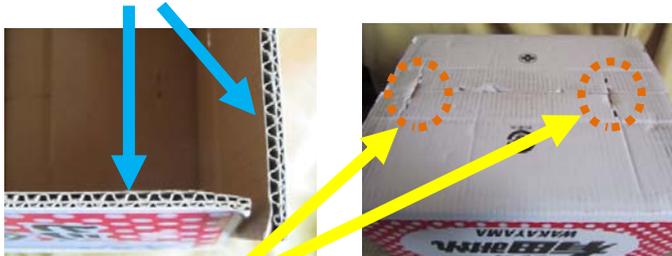
※『ピートモス』や『もみ殻くん炭』は、大きな花屋、ホームセンターの園芸コーナー等で販売  
『もみ殻くん炭』には、“消臭効果”もあり！



1. 防水加工をしていないものを選ぼう！(発酵が始まると、分解による水分が発生するから)



2. 「二重のハニカム構造」が丈夫で長持ち！(みかん箱に多いよ)



ダンボール箱選び  
のポイントだよ！

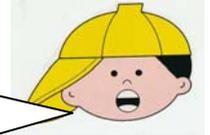


3. 裏面に「針止め」がしてあるものかいい！(ガムテープ止めの場合、「紙テープ」の方がよい)

\*裏面もお読みください

過程を子供(孫)と一緒に  
観察しても面白い!

置き場所は、雨のあたらない、日当たりのいい場所  
がいいよ。10度以下になると、微生物の活動が止ま  
るんだ。その時は、好物の糖質をあげるといいよ。

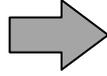


## ■ 作ってみよう ■

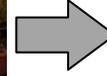
重要



1. ダンボールの底を二重にする  
(長持ちするよ)



2. 置き場所を決める  
(カゴ等風通しの良い台にのせてもよい)



3. 基材を入れてよく混ぜる



4. 生ゴミを入れ、全体を底まで混ぜる  
(目安: 500g~1Kg/1日)



5. 新聞紙でおおう  
(湿気を吸ってくれる。湿ったら交換)



6. 古いシャツをかぶせる(虫よけ)  
(袖を結んで密封状態にする)



1. 生ゴミの水をよく切る (虫が湧く&悪臭の防止)



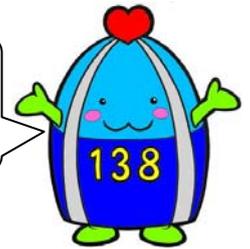
2. 生ゴミは、なるべく細かくカット! (分解が早くなる)



3. 微生物の活動が活発になる(パワーアップ)ものを入れるとよい

例:「穀物類」「カニの殻」「魚のアラ」「海藻」「天かす」「みかん等かんきつ系の皮」「木の葉」「花の芽」等

生ゴミを入れる  
ポイントだよ!



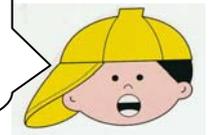
生ゴミを入れなくても、1日1回は全体をかき混ぜてね。

3ヶ月ほど(容器に対して8分目まで)生ゴミは入れられるの。基材がベタついてきたり、ダマ(固まりが多くてサラサラでない状態)になったら止めた方がいいわね。



3ヶ月後の熟成させている状態

その後、2週間~1ヶ月ほど熟成させるんだ。庭がある場合、土の中で熟成させるのがいいけど、そのままダンボール箱の中で、時々水をあげながら混ぜて分解させてもいいよ。生ゴミの形がなくなって、水分をあげても温度が上がらなくなったら、『たい肥』として使えるんだよ。



『たい肥』としてプランターで使う場合...

『出来上がったたい肥 1 : 赤玉土 2~3』を合わせて、ねかせておけばいつでも使えるわ。(赤玉土は排水性、通気性が良いの)

すぐに使わない場合は、よく乾燥させてビニール袋に入れ、しっかり密封してね!

問い合わせ : 清掃対策課 減量・リサイクルグループ TEL 45-7004

HP『一宮市』トップ > 各課のホームページ > 清掃対策課 > 環境かわら版・モニター通信 でカラー版が見られるよ